

企業のグローバル化を 支える人材

JETプログラムのご案内



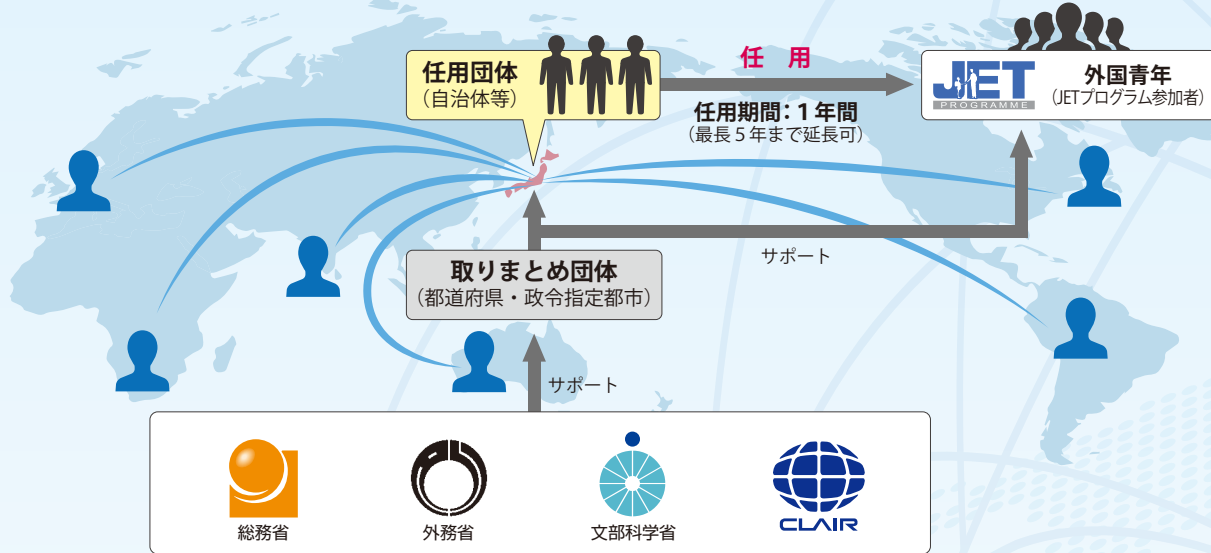
JETプログラムとは

JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）とは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業です。



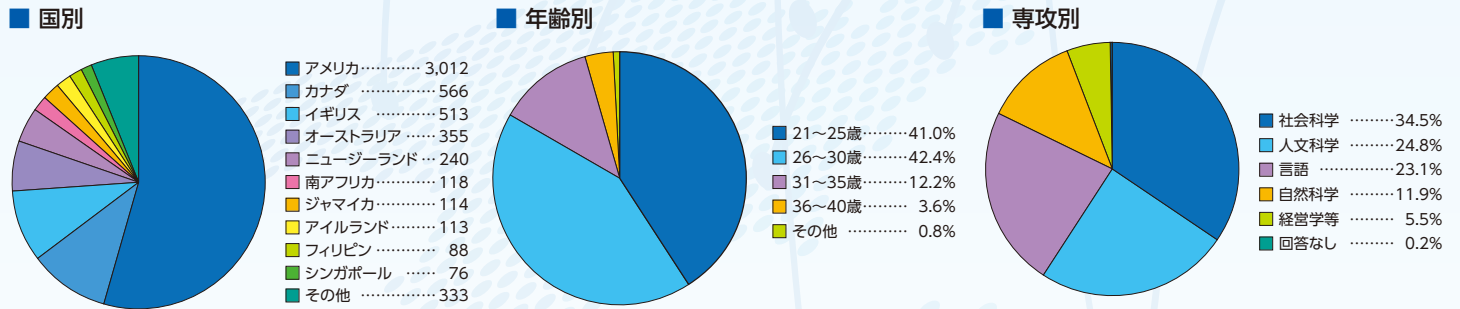
JETプログラムの仕組み

JETプログラムは、総務省、外務省、文部科学省及び自治体国際化協会（CLAIR）の協力により実施され、自治体等の任用をサポートしています。



JETプログラム参加者は

2018年度に32年目を迎え、招致国は創設時の4カ国から54カ国に、参加者も848人から5,528人へと、事業は大きく発展しています。



JETプログラム参加者の就職活動スケジュール

JETプログラム参加者は4月又は7・8月に来日し、プログラムが始まります。プログラムの終了は3月と7月になり、就職は4月又は8月から可能です。



※JETプログラム参加者は任用団体の受入の状況により3年～5年のプログラムになります。
 ※4月来日は主に中国、韓国。

JETプログラムキャリアフェア

当協会が毎年開催するJETプログラムキャリアフェアは、2018年には首都圏と大阪で開催しました。495名のJET参加者が日本全国から集まり、日本での就職を成功させるために参加しました。

出展する企業にとっては、JETプログラムを終了予定で日本での就職をめざすJET参加者と出会う絶好の機会です。ほとんどの出展企業が選考対象となる参加者がいたと回答しており、英語ネイティブレベルの人材の採用活動に最も効果的な合同企業説明会の一つとして活用されています。



2019年開催予定のJETプログラムキャリアフェア

	首都圏	大阪	福岡
開催日時	2019年3月1日(金)	2019年2月17日(日)	2019年2月3日(日)
開催場所	東京ベイ幕張ホール 千葉県千葉市美浜区ひび野2-3 JR京葉線 海浜幕張駅 徒歩10分	ハービスホール 大阪市北区梅田2-5-25 JR線大阪駅 徒歩7分、阪神梅田駅 徒歩5分	福岡ファッションビル 福岡市博多区博多駅前2-10-19 JR線博多駅 徒歩7分、地下鉄祇園駅 徒歩1分
参加予定者数	約400名	約180名	約100名
出展企業数	70社予定	32社予定	30社予定

参考

過去開催の
JETプログラム
キャリアフェア

JETプログラムキャリアフェア2018 2018年2月3日大阪、2018年2月25日横浜で開催

参加者数・・・495名

出展企業数・・・106社

● 出展企業のうち100%の企業が「大変満足」または「満足」と回答

● 出展企業のうち93%の企業が「選考対象者がいた」と回答

JETキャリアアップインターンシップ研修プログラム

5日間でJET参加者の強みを知り、社内のグローバル化への課題が見出せます!

当協会が毎年夏に開催するインターンシップ研修プログラムは、日本の企業環境に興味があるJET参加者が5日間にわたって、企業が策定するプログラムにより業務体験をするものです。JET参加者の特長を知り、外国人材の活用のイメージを持つことができるプログラムです。



インターンに参加するJET参加者とは

- 日本語能力試験N2以上
- 日本での実務経験が2年以上

インターンシップ受入にあたって

- 給与や交通費・滞在費はご負担いただく必要はありません
- 当協会がご要望にもとづいてマッチングいたします
- 受入募集は4～5月、受入期間は7月～9月の連続する5日間
- 社内公用語が日本語の企業に限ります

インターンシップの一例

[1日目]

AM 企業オリエンテーション
PM 電話対応、来客対応の実践

[2日目]

AM 営業実習、企業同行
PM 展示会見学、競合調査

[3日目]

AM 広報資料の制作と翻訳
PM プロジェクト会議参加

[4日目]

AM 海外マーケティングリサーチ
PM プロジェクト会議参加

[5日目]

AM リサーチレポート作成
PM 振り返り・報告会

企業の約半数は外国人を雇用

外国人を雇用している企業の割合は2年連続で増加して現在46%であり、緩やかな拡大基調にあります。大企業ではその割合は73.1%にも及び一方、中小企業では38.6%に留まります。しかし、「今後採用を検討したい」と回答した中小企業は24.7%と、4社に1社の割合に及び、外国人材への関心は高まってきていると言えます。

外国人活用のメリット

- 海外との取引におけるネットワークの構築・拡大により、グローバル経営を推進できる
- 日本人には無い外国人ならではの能力・発想を取り入れることができる
- 国内の外国人向けサービス需要の高まりに対応でき、ビジネスの競争力強化につながる
- 国籍に関係なく、優秀な人財を確保することができる
- 組織の多様化・日本人社員への国際化に良い影響を及ぼすことができる

JETプログラムでの経験を活かして、地方とフランスの架け橋に

株式会社グラムスリー ビト・サミュエルさん

フランスで育ち、大学では日本語と英語を勉強していました。日本人と接する機会を求めて参加したイベントの主催者との出会いが、日本に憧れをいだいたきっかけでした。その方の勧めもあり交換留学した後、JETプログラムに参加し新潟市で市民向けの異文化

理解のための講座の運営や文化・スポーツの交流に携わりました。

JETプログラムがきっかけで今の会社に就職することができ、現在はパリの新潟物産館で販売する清酒や米などの食品、工芸品の販売促進に携わっています。JETプログラム時代に培った新潟県の皆さまとの人脈や知識・経験を活かすことができ、またフランス人としての語学能力や自文化・異文化理解能力を活かしながら業務を実践しています。

これからもお世話になった新潟県をアピールして、恩返しをしたいと思っています。



勤務先の方の声

当社は新潟県物産館の運営を行うことで地域の食品・工芸品などのPRを行っています。ビトさんには当初はフランス語学校の運営要員を想定していましたが、JETプログラムで築かれた新潟県の方々との人脈や知識・経験を活かして活躍してもらっています。



JETプログラムでの経験を活かして、より信頼される人材に

双日株式会社 アシュリー・マーフィーさん

私はアメリカ出身で、大学では国際関係論や環境政策等を学んでいました。知り合いの教授からJETプログラムを紹介されて応募し、ALTとして福井県で5年間勤務しました。元々日本に特段の関心があったわけではなかったのに、茶道や三味線などの日本文化に魅せられ、今では着物の着付けコンテストに出るほどです。

現職の会社には、JETのキャリアフェアで出会いました。総合商社は多様な事業を行っており業務もボーダーレスです。仕事内容も勤務地も可能性は無限大ですから是非チャレンジしたいと考えました。私は総合職で採用されたので、一般の新卒社員と一緒に研修を受け、ローテーションもあります。最初の配属先では社員研修や新卒外国人の本社採用などを担当し、最近、現在の部署に異動してきました。ビジネス上の日本語にも慣れてきて、取引先とのやりとりなどの業務も日本語で行っています。より信頼される人材になるのが目標です。



勤務先の方の声

当社は日本国内や海外で積極的に外国人の採用を行っています。JETプログラムの皆さんは日本への理解が深く、その点で安心感があります。アシュリーさんが所属している海外業務部は海外情報の収集・分析の他、新規案件の開発なども行っています。持ち前の熱心さで業務に取り

組んでくれており、関係各方面からも好評です。当社における外国人社員への期待は大きく、アシュリーさんの今後の活躍が楽しみです。



JETプログラムの経験により即戦力として活躍しています

旭有機材株式会社 キャメロン・モンテロッソさん

私は、アメリカでマーケティングの実務を経験した後、先輩からの勧めもあり、JETプログラムに応募しました。ALTとして熊本県で勤務し、一部海外VIPの接遇や通訳なども経験しました。



JETキャリアアップインターンシップ研修プログラムに参加し、海外向け販促資料の改訂に携わりました。インターンシップを通してより日本での勤務を強く希望し始め、インターンシップ先の現職の企業に

入社しました。現在は、翻訳業務や営業用・社内教育用資料の作成、新規市場の開拓などにに関わり、さらに海外事業戦略の立案など責任ある業務に携わっています。

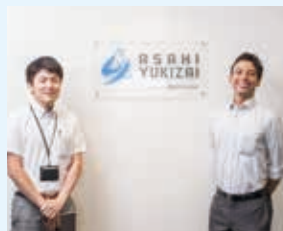
勤務先の方の声

英語ネイティブ人材の採用を検討していたところJETインターンシップ実習生でキャメロンさんと出会い

ました。

JETプログラム参加者は公務員に近い環境で日本という国で勤務されてきた方なので、責任感が強く行動も模範的です。また教壇の前に立つ経験が豊富な為、人前で話すことに慣れていきます。

当社のような地方発祥の会社が世界に進出する上では、国際感覚とバランス感覚の両方に優れた方が必要であり、その二つを満たすキャメロンさんは当然ながら入社後すぐに大活躍しています。



人と組織がさらに輝く未来に向けて

株式会社コーチ・エイ アンジー・トンさん

国際交流員(CIR)として神奈川県川崎市役所で過ごした2年間は私にとってかけがえのない2年間でした。この2年間の経験から、心と心がふれあう瞬間の暖かさをより多くの人たちに体験してもらいたいという想いが強まりました。

価値観にふれあい、新たな可能性を発見できる瞬間を数多く作っていきたいです。JETプログラムの経験を胸に、今後はコーチとして、人と組織がさらに輝く未来に貢献していきたいと思っています。

現在はコーチ・エイにコーチとして勤めており、リーダー開発や組織開発を支援するパートナーとして働いています。世界で活躍されているリーダーの方たちが、異文化の垣根を越えて多様な視点や



勤務先の方の声

当社は企業や組織のエグゼクティブを支援し業績向上に向けて組織の能力を最大限に引き出すことに貢献しています。社員に自主性を求める社風が強く、自ら考え、行動を興すことを求められます。アンジーさんは当社の社風に非常にマッチしていました。理解が早く表現が豊かで言葉を少し交わすだけで聡明さを感じ、今ではクライアント企業のエグゼクティブからも信頼される存在になっ

ています。アンジーさんのように複数の言語を話し、多様な文化の経験をもつコーチの活躍の場は、ますます増えています。



JETプログラム参加者の職種

ALT

Assistant Language Teacher
外国語指導助手

外国語指導助手(ALT)は教育委員会や公立・私立学校で校長や所属長の指示を受け、外国語担当指導主事または外国語教員等の助手として勤務しています。教材の準備や英語研究会のような課外活動、時には部活動や地域の国際交流活動へも参加し各地域で異文化交流に貢献しています。JETプログラム参加者の90%以上がこのALTとして従事しています。



CIR

Coordinator for International Relations
国際交流員

国際交流員(CIR)は地方公共団体にて主に国際交流活動に関する職務に従事しています。外国語刊行物の編集や翻訳、国際交流事業の企画・立案、海外からの訪問客の接遇や通訳、地域の異文化交流への支援などに取り組んでいます。近年は、拡大する外国人訪問客への更なる誘致活動のためのPRとして自治体の観光資源の発掘・発信に多大に貢献しています。

CIRは、日本語能力が高いことが特徴です。



SEA

Sports Exchange Advisor
スポーツ国際交流員

スポーツ国際交流員(SEA)は、母国において国内オリンピック委員会(NOC)、政府機関等が特定種目の指導者の分野で特に優秀と認められる者として推薦する青年たちです。学校や地域でプロフェッショナルなコーチングなどスポーツを通じて国際交流活動に従事しています。

特定種目のスポーツ専門家として、トレーニング方法やスポーツ関連事業の企画・立案の補助などを通じて国際交流活動に貢献しています。



JETプログラム参加者の活動例



スティーブン・コルベットさん

【出身】 アメリカ合衆国
カリフォルニア州
【大学専攻】 国際関係学
【趣味】 愛車に乗り、東北地方の名所を巡ること

東京都内の大学に留学したときから、スティーブン・コルベットさんが日本での生活に憧れていました。しかし、東京という大都会にいる間、なかなか地域の日本人と交流できていないと感じ、外国人が少ない日本の地方に暮し、日本文化への理解をさらに深めることにしました。大学卒業後、1年間母国のアメリカで仕事をしてから、JETプログラムで来日し、石巻市教育委員会の外国語

指導助手(ALT)になりました。

スティーブンさんは、ALTとして市内の中学校及び小学校を回り、日本人の教員と打合せをしたり、英語の授業の在り方についてアドバイスをしたり、教材を作ったりしました。もちろん、実際に授業に出て、英語の指導も行っています。スポーツ万能のスティーブンさんは、放課後にクラブ活動にも参加し、夜には地域の方のため英会話教室を開くなど、いつも大忙し。外国人向けの防災イベントや復興支援イベントにも関わっており、積極的にコミュニティに貢献しようと取り組んできました。その後、宮城県庁にも採用され、国際交流員(CIR)としても活躍しました。

スティーブンさんは今後、身についた日本語

と、大学で学んだ国際関係学の知識を活かし、日本の民間企業で働く夢をもっています。その実現に向けて、インターンシップ事業で民間企業での仕事を体験し、来年、JETプログラムキャリアフェアを皮切りに就職活動の本番に臨みます。



ミンゴク・グエンさん

【出身】 ベトナム・ハノイ市
【大学専攻】
ビジネスマネジメント

ミンゴク・グエンさんは、4年前、まだベトナムのJET参加者の数が少なかった時に国際交流員として募集され、新潟県の国際課に配置されました。来日する前に、約3年間JICAベトナム事務所で医療分野における事業の調整や、技術協力プロジェクトへの調達を担当しましたが、海外での仕事に挑戦したいと思い、JETプログラムを希望しました。

日本に来る前に一度も雪を見たことがないミ

ンさんは、最初は気候の違い等で苦勞していましたが、新潟のお酒や温泉、ウィンタースポーツなどが好きになり、新潟の大ファンとして、積極的に外国人向けに新潟の魅力を世界に発信してきました。

国際交流員(CIR)として、翻訳・通訳の業務や、県内ベトナム人への生活サポート事業の他、知事や県職員のベトナムへの出張や、ベトナムから来た訪問団の対応に関するあらゆる調整から当日のアテンドまで任せられました。また、より多くの新潟県民にベトナムの文化を理解してもらえるよう、県内の学校・公民館などで出前講座を実施し、ベトナムの料理や衣装、ベトナム語などを紹介しました。

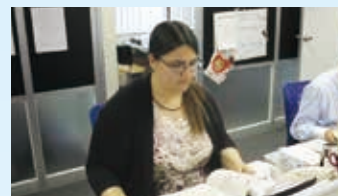
JETプログラムで来日するときに、既に日本語

能力試験N1レベルを合格していたミンさんは、他のJET参加者と交流する中で、様々な視点と考え方を知り、英語のスキルも上達してきたことから、JETプログラム終了後には3か国語を駆使しながら、母国と日本をはじめ、世界各国の架け橋として活躍したいと考えています。来年は、関東と関西を中心に就職活動に取り組む予定です。



JETプログラム参加者の特長

- 日本の組織で勤務経験があり、職場文化の理解がある
- 語学講師の経験により、多数の面前で話すことに慣れており、プレゼンテーションの能力が高い
- 母国以外の慣れない環境で多様な業務に対応しているため、柔軟性が高い
- 自治体や学校など公的な環境での実務経験により、独特のネットワークを有している
- 少人数の体制での業務が多く、自ら業務をつくり進めるための積極性がある



JETプログラム参加者受入のためのQ&A

Q 人材を紹介してもらえますか？

A 直接紹介することができません。しかし、JETプログラムキャリアフェアでは、日本で実務経験を積んでいる、数多くのJET参加者または元JET参加者と接触でき、さらに、当協会がキャリアフェア専用のウェブサイトを開設しますので、そのサイトにメールアドレスを掲載していただければ、事前に参加者から応募書類を受け付け、当日に面接選考も行うことができます。

Q JETの採用可能な時期は？

A 8月以降(主に欧米の出身者) 98%
4月以降(主に中国、韓国の出身者) 2%

Q 全てのJET参加者は英語ができますか？

A 英語を母語とするJET参加者は90%以上です。残りの10%の方(中国、韓国、仏国等の出身者)にも英語をネイティブレベルで話すJET参加者が多くいます。

Q 特定の言語が話せる人材はいますか？

A JET参加者は54か国から来日しており、日本語や英語をはじめ、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語など、2、3か国語が堪能な人材もいます。

Q 特定の業界に経験がある人材はいますか？

A JET参加者の約6割が母国で就労経験があります。「JETプログラム参加者は」の専攻に関するデータをご参照ください。

Q JET参加者を面接に呼びたいですが、いつから採用活動は可能ですか？

A JETプログラムでの雇用継続に関する意思決定を行うのは1月中旬ですので、1月下旬以降に選考等を行ってください。

Q キャリアフェアやインターンシップで取得した個人情報 は募集に利用しても問題ないですか？

A JET参加者が選考のために貴社に提供した個人情報については、選考のみで利用するようご配慮ください。

Q 職種を限定した募集は可能ですか？(営業職、通訳など)

A 可能です。

お問い合わせ



一般財団法人

自治体国際化協会

JETプログラム事業部

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル6F

TEL. 03-5213-1733 FAX. 03-5213-1743

WEB <http://jetprogramme.org/>

NEW!

JETプログラム広報ビデオ

